

令和4年度 事業概要



日本赤十字社

福井県赤十字血液センター

基本理念

血液製剤を必要としている方の尊い生命を救うため

需要に応じた献血血液を安定的に確保し

安全性・品質向上に取り組み

献血者の皆様の想いを届けます

「血液事業」とは、血液を提供していただける方を募集し、その血液を採取し、血液製剤として治療を必要とする患者さんのため、医療機関に供給する一連の事業のことをいいます。健康な方々から無償で血液を提供いただく「献血」により支えられており、血液を必要とする多くの患者さんが日々救われています。



施設の概要

福井県赤十字血液センター 〒918-8011 福井市月見3丁目3番23号

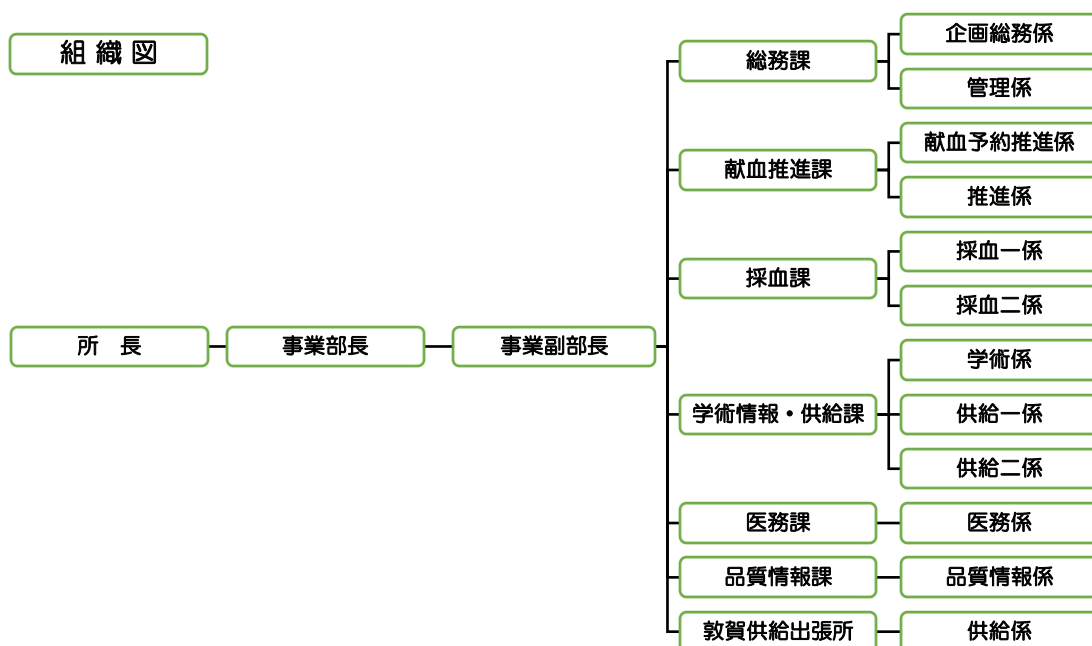
総務課	TEL.0776-36-6275	献血推進課	TEL.0776-36-0221
学術情報・供給課	TEL.0776-34-7900	採血課	TEL.0776-36-8981
品質情報課	TEL.0776-34-7901	医務課	TEL.0776-36-8981
	FAX.0776-33-7171 (総務課)		FAX.0776-36-6133 (学術情報・供給課)
	FAX.0776-33-7189 (献血推進課) (採血課) (品質情報課) (医務課)		
敷地面積	2,325㎡ (駐車場除く)		
建物の構造面積	(本館)鉄筋コンクリート造3階建 …… 2,155.7㎡		
	1階 749.9㎡	2階 658.0㎡	
	3階 658.0㎡	塔屋 89.8㎡	
	(車庫)鉄骨平屋建 …… 302.4㎡		

福井県赤十字血液センター 敦賀供給出張所 〒914-0051 敦賀市本町2丁目2番12号

TEL.0770-24-0200 FAX.0770-24-0201

敷地面積	767.21㎡	
建物の構造面積	(事務所)鉄骨平屋建	155㎡
	(車庫)軽量鉄骨平屋建	72.23㎡

組織図



職員構成

職種	職員数
医師	2
薬剤師	2
看護師	12
事務職員	19
再雇用職員	5
嘱託職員	14
パートタイマー	3
計	57

※令和4年4月1日現在

車両

車種	台数
移動採血車	3
健診車	1
献血運搬車	9
広報車	4
送迎車	1
乗用車	1
計	19

献血状況

・市町別献血者数

(人)

	200mL	400mL	400mL 献血率 ※1	成分 ※2	合計
献血ホール	120	4,600	97.5%	7,882	12,602
移動献血	648	15,234	95.9%	—	15,882
福井市	273	5,616	95.4%	—	5,889
敦賀市	104	2,027	95.1%	—	2,131
小浜市	37	632	94.5%	—	669
大野市	9	370	97.6%	—	379
勝山市	23	216	90.4%	—	239
鯖江市	44	1,048	96.0%	—	1,092
あわら市	4	229	98.3%	—	233
越前市	71	1,741	96.1%	—	1,812
坂井市	17	1,159	98.6%	—	1,176
永平寺町	39	239	86.0%	—	278
池田町	0	38	100.0%	—	38
南越前町	3	76	96.2%	—	79
越前町	3	185	98.4%	—	188
美浜町	1	584	99.8%	—	585
高浜町	3	396	99.2%	—	399
おおい町	3	479	99.4%	—	482
若狭町	14	199	93.4%	—	213
合計	768	19,834	96.3%	—	28,484

※1：400mL献血率は400mL献血数÷全血献血数（200mL＋400mL）×100で計算しています。

※2：各市町の送迎献血者は、献血ホールに計上しています。

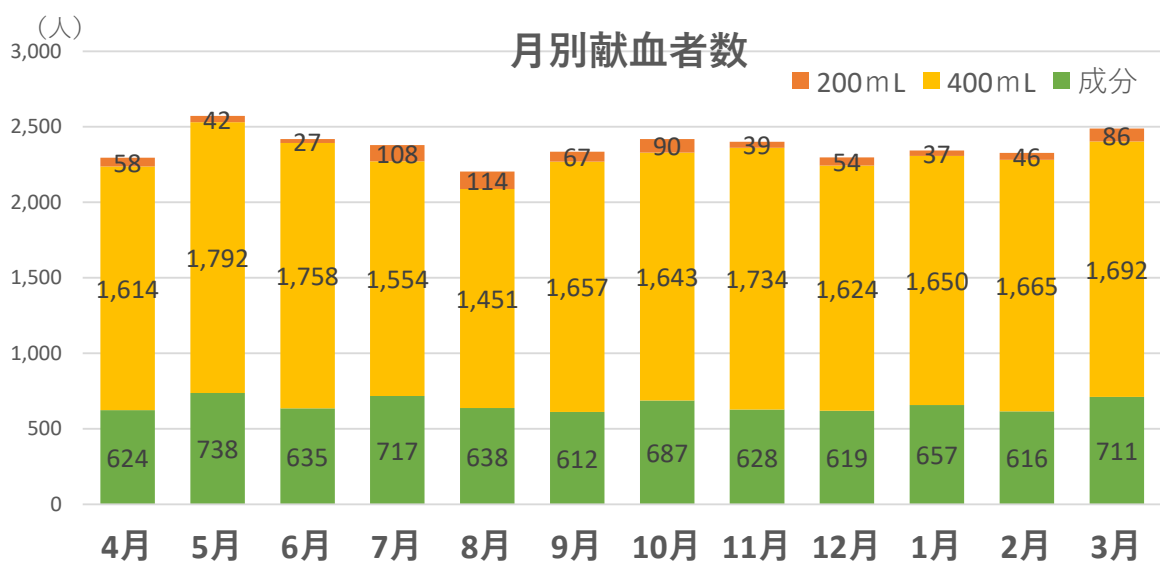
献血状況

・稼働状況

会場	献血ホール	移動献血車	計
稼働数	309	365	674

・月別献血者数

献血方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
200mL	58	42	27	108	114	67	
400mL	1,614	1,792	1,758	1,554	1,451	1,657	
成分	624	738	635	717	638	612	
合計	2,296	2,572	2,420	2,379	2,203	2,336	(人)
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
200mL	90	39	54	37	46	86	768
400mL	1,643	1,734	1,624	1,650	1,665	1,692	19,834
成分	687	628	619	657	616	711	7,882
合計	2,420	2,401	2,297	2,344	2,327	2,489	28,484



献血状況

・採血種類別献血者数

(人)

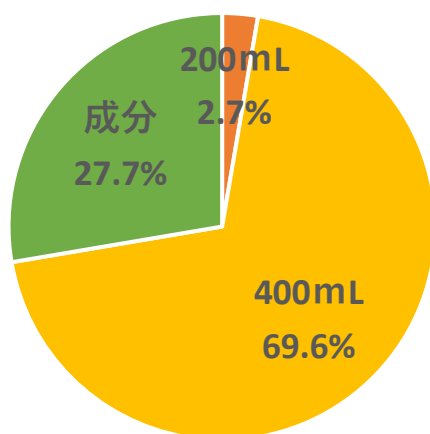
採血方法	200mL		400mL		成分		合計
献血者数/構成比	献血者数	構成比	献血者数	構成比	献血者数	構成比	献血者数
	768	2.7%	19,834	69.6%	7,882	27.7%	28,484

・施設別・献血種別にみる献血者数

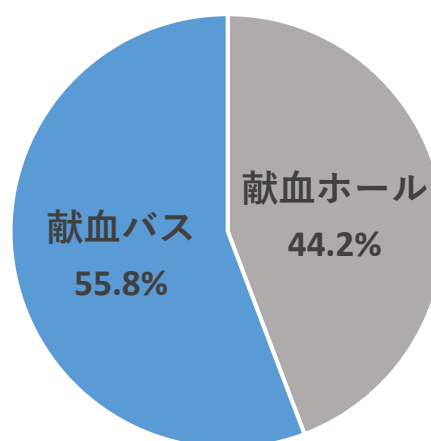
(人)

	献血ホール			献血バス			合計		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
200mL	14	106	120	114	534	648	128	640	768
400mL	3,290	1,310	4,600	11,192	4,042	15,234	14,482	5,352	19,834
成分	5,831	2,051	7,882	-	-	-	5,831	2,051	7,882
合計	9,135	3,467	12,602	11,306	4,576	15,882	20,441	8,043	28,484

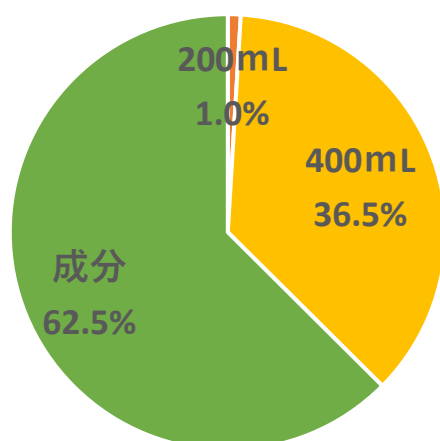
献血種別構成比



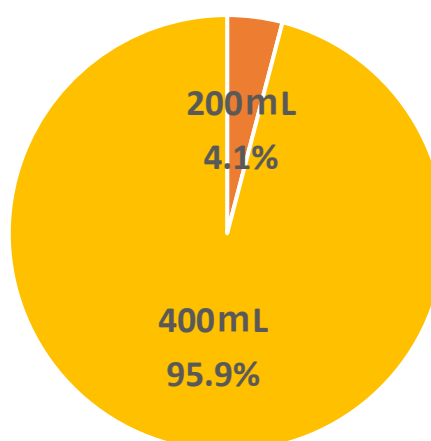
献血施設別献血者構成比



「献血ホール」献血種別構成比



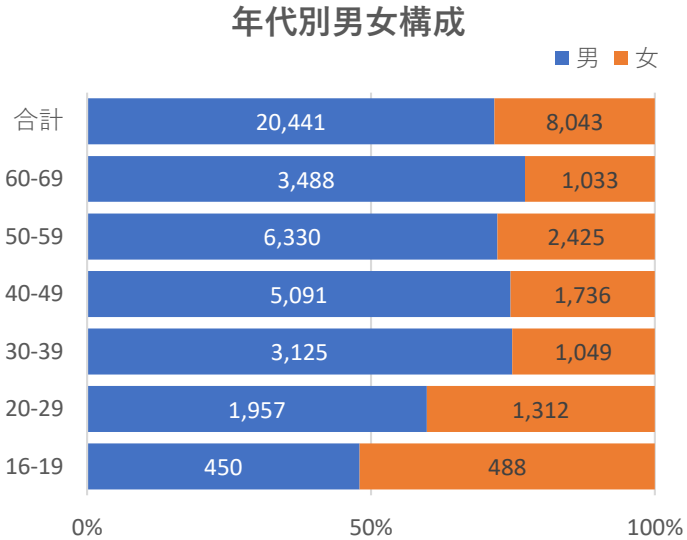
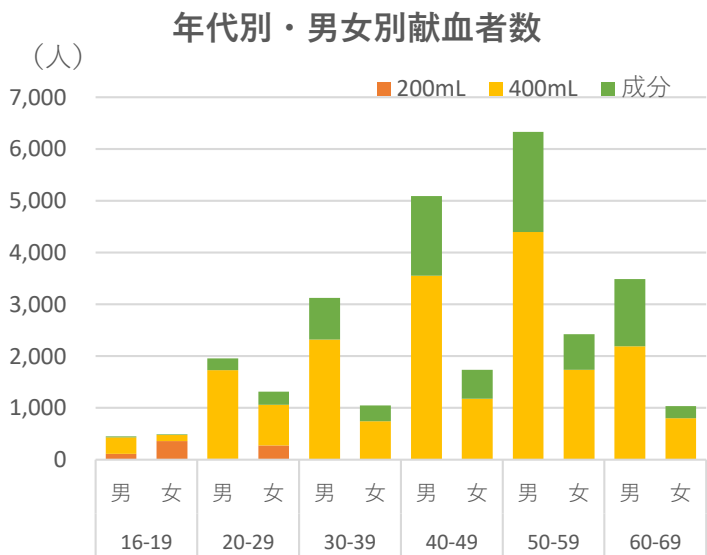
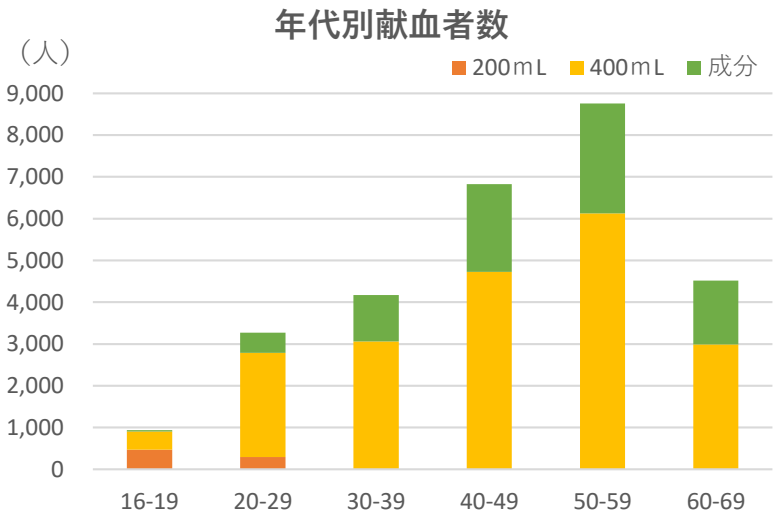
「献血バス」献血種別構成比



献血状況

・年代別献血者数 (人)

	16-19			20-29			30-39		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	110	358	468	18	276	294	0	4	4
400mL	322	117	439	1,709	783	2,492	2,320	740	3,060
成分	18	13	31	230	253	483	805	305	1,110
合計	450	488	938	1,957	1,312	3,269	3,125	1,049	4,174
構成比	1.6%	1.7%	3.3%	6.9%	4.6%	11.5%	11.0%	3.7%	14.7%
	40-49			50-59			60-69		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	0	2	2	0	0	0	0	0	0
400mL	3,550	1,177	4,727	4,394	1,734	6,128	2,187	801	2,988
成分	1,541	557	2,098	1,936	691	2,627	1,301	232	1,533
合計	5,091	1,736	6,827	6,330	2,425	8,755	3,488	1,033	4,521
構成比	17.9%	6.1%	24.0%	22.2%	8.5%	30.7%	12.2%	3.6%	15.9%
	合計								
	男	女	計						
200mL	128	640	768						
400mL	14,482	5,352	19,834						
成分	5,831	2,051	7,882						
合計	20,441	8,043	28,484						
構成比	71.8%	28.2%	100.0%						



献血状況

・献血できなかった方の状況

(人)

	受付け数	採血者数	不適者数
男	21,449	20,441	1,008
女	9,715	8,043	1,672
計	31,164	28,484	2,680

・男女別 献血できなかった方の主な理由

(人)

男	
血色素	267
血圧	120
服薬	134
問診該当 1 (輸血歴等)	32
問診該当 2 (歯科治療後の期間不足等)	158
事前検査	103
その他(細血管)	194
計	1,008

(人)

女	
血色素	967
血圧	40
服薬	65
問診該当 1 (輸血歴等)	23
問診該当 2 (歯科治療後の期間不足等)	128
事前検査	56
その他(細血管)	393
計	1,672

献血者依頼・予約状況

・献血Web会員サービス「ラブラッド」

登録者数 15,525人 アプリ会員数 3,190人（令和5年3月現在）

日本赤十字社では、平成18年に「複数回献血クラブ」を設立し、継続的に献血にご協力いただける方を募集してきました。平成30年10月には、利用者の方へのサービス向上を目的として、献血Web会員サービス「ラブラッド」へとリニューアル。さらに、令和4年9月にラブラッドアプリをリリースし、「アプリ版献血カード」や「事前Web問診回答機能」の導入、「プレ会員」の登録等を開始しました。

・依頼状況

メール・LINE 依頼	協力者数	協力率
212,368件	5,745人	2.7%

はがき依頼	協力者数	協力率
25,061件	3,308人	13.2%

電話依頼 Rh（-）等の特殊血	協力者数	協力率
680件	279人	41.0%



・移動献血での予約状況

(人)

	200mL	400mL	計
総献血者数	648	15,234	15,882
予約献血者数	34	2,602	2,636
Web予約	12	1,488	1,500
電話予約	1	172	173
来場	1	4	5
その他	20	938	958

・献血ホールでの予約状況

(人)

	200mL	400mL	成分	計
総献血者数	120	4,600	7,882	12,602
予約献血者数	35	2,774	6,246	9,055
Web予約	25	2,339	5,670	8,034
電話予約	10	370	366	746
来場	0	28	122	150
その他	0	37	88	125

献血推進事業会議

- ・市町血液事業担当課長・担当国会議（令和4年4月19日）
- ・福井県内ライオンズクラブ担当国会議：嶺南（令和4年8月1日）嶺北（令和4年8月8日）
- ・福井県献血推進協議会（令和5年3月8日）

骨髄バンク事業

日本赤十字社は、造血幹細胞提供支援機関として骨髄バンクの活動をサポートしています

骨髄（こつずい）バンクは、白血病をはじめとする血液疾患のため「骨髄移植」などの造血幹細胞移植が必要な患者さんと、それを提供するドナーをつなぐ公的事业です。

ドナーが見つかる確率は他人の場合数百～数万分の1。移植を希望するすべての患者さんがチャンスを得るためには、一人でも多くの方のドナー登録が必要です。（出典：日本骨髄バンク <https://www.jmdp.or.jp/>）



・県内登録状況

(人)

	登録件数	転入者数	転出者数	登録取消者数	月末登録者数
4月	5	0	0	13	2,132
5月	6	0	0	4	2,134
6月	5	0	0	14	2,125
7月	3	0	0	7	2,121
8月	3	0	0	10	2,114
9月	6	0	0	13	2,107
10月	12	0	0	13	2,106
11月	8	0	0	8	2,106
12月	2	0	0	12	2,096
1月	2	0	0	15	2,083
2月	4	0	0	15	2,072
3月	8	0	0	9	2,071
計	64	0	0	133	2,071

普及啓発事業

・第11回 献血ポスターコンペティション

福井県赤十字血液センター所長賞
伊藤 和丸 様

その他の受賞作品は
こちらの二次元コード
からご覧ください



・献血出前講座

学域献血を行う学校を中心に献血の重要性を伝えるための講座を実施しています。令和4年度は17回実施し、1,532人が受講しました。

・ボランティア研修会

県内の高校生に赤十字事業を紹介し、特に献血に対する理解と協力を得るための研修会を実施しています。令和4年度は7回実施し、63人が受講しました。



・「愛の血液助け合い運動」月間（7月）

・「はたちの献血」キャンペーン（1月～2月）

・聴く献血セミナー

若年層に献血を推進するため、福井県内の中学生・高校生を対象に新たな取り組みとして「聴く献血セミナー」を実施しました。新型コロナウイルス感染防止対策として「黙食」が実施されている昼食時間を有効活用するため、地元のラジオ局と共に献血に関するラジオ番組を制作し、校内放送でお届けしました。



実施後アンケート



番組収録の様子

広報活動

・血液センターHP

※献血状況は東海北陸ブロック管内全体の状況を表示しています。



・血液センター公式SNS

献血についての情報を日々発信しています。



二次元コードを読み取ってご覧ください



HP



Twitter



Facebook



学生献血推進連盟の活動

参加校 福井大学
福井県立大学
福井県立看護専門学校
(人数 30名)

学生献血キャンペーン

(人)

キャンペーン名	実施日	場所	200mL	400mL	計
東海北陸ブロック 学生サマー献血キャンペーン 2022	7月23日	アピタ福井大和田店	2	64	66
	7月24日	ショッピングシティ・ベル	0	56	56
全国学生 クリスマス献血キャンペーン 2022	12月11日	アピタ福井大和田店	1	65	66
	12月17日		3	64	67
福井県 学生スプリング献血キャン ペーン2023	3月11日	ラブリーパートナーエルパ	2	47	49
	3月18日		7	46	53

活動の様子



献血功労者表彰（敬称略）

第58回献血運動推進全国大会

7月14日 愛媛県県民文化会館

令和4年度福井県献血功労者表彰式

8月9日 福井県立図書館

厚生労働大臣表彰状（1団体）

サカイオーベックス株式会社 花堂工場

厚生労働大臣感謝状（3団体）

アシックスアパレル工業株式会社

福井フェニックスライオンズクラブ

福井県立科学技術高等学校

福井県知事感謝状（5団体）

アル・プラザ アミ

セーレン株式会社 二日市事業所

杉田玄白記念 公立小浜病院

ナクシス株式会社 ラボネットセンター

全港湾敦賀支部青年婦人部

日本赤十字社表彰

【献血団体功労】

金色有功章：（活動継続20年以上）（1団体）

福井県警察学校

銀色有功章：（活動継続15年以上）（1団体）

独立行政法人 国立高等専門学校機構 福井工業高等専門学校

支部長感謝状（金色枠）：（活動継続10年以上）（3団体）

損害保険ジャパン株式会社 福井支店

MEGAドン・キホーテUNY福井店

医療法人 東山会 斎藤病院

支部長感謝状（銀色枠）：（活動継続5年以上）（3団体）

タイヨー電子株式会社

福井県自動車整備振興会 勝山支部

中日本高速道路株式会社 金沢支社 福井保全・サービスセンター

【献血推進団体功労】

金色有功章：（活動継続20年以上）（1団体）

今立ライオンズクラブ

銀色有功章：（活動継続15年以上）（1団体）

春江坂井ライオンズクラブ

継続的な献血協力に対する感謝と 功労を称（たた）える気持ちをカタチに

日赤では「献血への感謝の気持ちを伝えたい」との思いから、工夫を凝らしたプレゼントや記念品（バッジなど）を進呈してきました。さらに、継続的に献血にご協力いただいた方へ深い感謝の意を表すため、その功労を称える「表彰制度」および「顕彰制度」を設けています。

1980（昭和55）年以降の表彰制度は、献血30回で銀色有功章、50回で金色有功章の楯が贈られていました。この有功章の楯は多額の寄付をされた方に贈られる楯と同じものでした。1995（平成7）年度の制度基準変更により、現在は70回で銀のガラス盃（銀色有功章）、100回で金のガラス盃（金色有功章）が贈られます。

〈献血の表彰・顕彰〉

かつての表彰品（銀色の楯）



現在の表彰品（銀・金色のガラス盃）

血液製剤供給状況

・県内および滋賀県の一部の医療機関へ100,180単位の輸血用血液製剤を供給しました。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全血製剤	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	3,342	3,517	3,327	3,114	3,368	3,405
血漿製剤	504	786	583	810	659	796
血小板製剤	4,010	4,860	4,440	4,450	4,600	4,112
計	7,856	9,163	8,350	8,374	8,627	8,313

(単位：U)

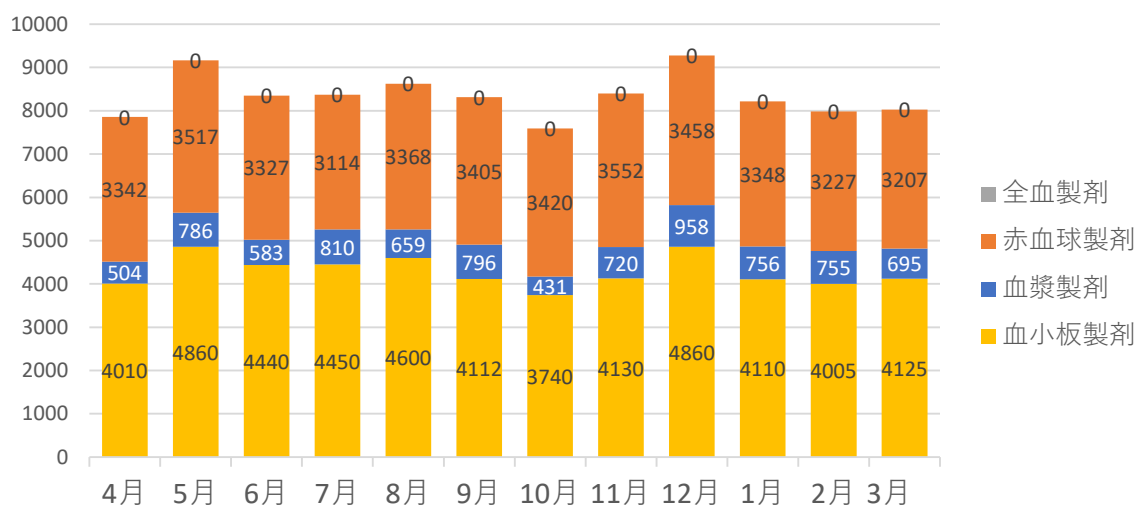
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	3,420	3,552	3,458	3,348	3,227	3,207	40,285
血漿製剤	431	720	958	756	755	695	8,453
血小板製剤	3,740	4,130	4,860	4,110	4,005	4,125	51,442
計	7,591	8,402	9,276	8,214	7,987	8,027	100,180

※全血、赤血球製剤は、200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位で換算してあります。

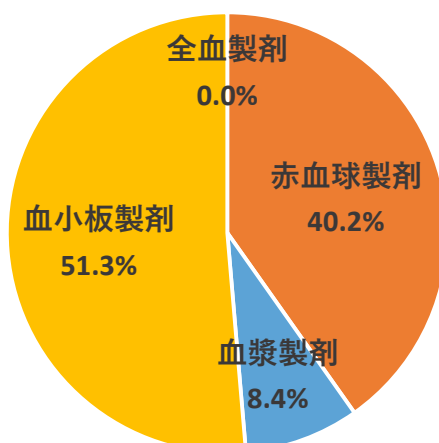
※血漿製剤は200mL献血由来を1単位、400mL由来を2単位で換算してあります。

※血小板製剤は血小板成分献血を1単位～20単位で換算してあります。

月別供給単位数



血液製剤別供給数構成比



医薬情報活動

安全な輸血医療の推進を目的として医療機関を訪問し、輸血に関する情報提供や情報収集を行っています。

輸血副作用・感染症報告への対応

輸血副作用・輸血感染症について医療機関から情報収集をしています。得られた情報は最終的に厚生労働省へ報告されています。

遡及調査

感染被害の防止、受血者感染の早期発見・早期治療への誘導等を目的として、病原体の存在が疑われた献血者の過去の献血血液又は輸血等により感染が疑われた血液製剤等に関する情報及びこれらの献血血液から製造された血液製剤の情報、その製剤が投与された患者さんの感染に係る情報等を収集し、科学的に分析・評価しています。

輸血に関する情報提供

輸血用血液製剤に関する情報媒体をはじめとして、輸血医療に役立つ情報を医療機関へお届けしています。

医療機関関係者等を対象とした研修会や講演会の開催

・研修会

医療機関や看護学校を訪問し、輸血用血液製剤の取扱いや輸血副作用、適正使用に関する研修会を実施しています。令和4年度は医療機関8施設、看護学校等3校を対象に計12回の説明会を実施しました。



・学術集会

輸血に携わる関係者を対象に輸血に関する知識の普及と輸血医療のレベル向上を目的として例年、福井県合同輸血療法委員会学術集会を開催しています。本集会は、福井県、福井県医師会、日本輸血・細胞治療学会北陸支部、福井県赤十字血液センターが共催しております。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためオンライン開催となりました。ドクターヘリにおける緊急・大量輸血対応、大量出血症例に対する最適輸血療法などの講演会を開催して、55名の参加がありました。



・シンポジウム

例年、輸血に携わる関係者を対象に赤十字血液シンポジウムが開催されています。令和4年度については、愛知県のウインクあいちで開催され、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため当センターにおいてはサテライト会場の設置を行いました。医療機関と血液センターの相互理解と取り組み、輸血の安全対策などの内容について講演が行われました。

血液センターの新型コロナウイルス感染予防対策

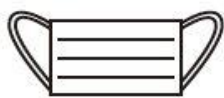
献血会場では感染予防を徹底して皆様のご協力をお願いしています。

- ・ 献血者への検温、健康観察で感染症状の確認
- ・ ホール・採血室入室時の消毒
- ・ 採血室、休憩室の換気
- ・ 休憩室の身体的距離の確保
- ・ フェイスシールド等の活用
- ・ 採血ベッド等資機材の消毒
- ・ 予約献血のお願い



献血会場における 新型コロナウイルス 感染対策について

ご入場時のお願い



マスク着用

※マスクをお持ちでない方は職員へ
お申し出ください



体温測定

※発熱が確認された方は
入場をご遠慮いただいています



手洗い又は 手指消毒

混雑・密集回避のためのお願い



ご予約は
こちらから

事前予約

※予約時間にお越しください。
(予約されていない場合はスタッフにお声がけください)



少人数でご来場

※おしゃべりは控えてお願いします



十分に休憩した後は 速やかな帰宅

職員と会場内の取り組み



職員のマスク着用・ 体温測定・手指消毒の 徹底



換気と消毒清掃の 徹底



手指消毒液の 設置



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。 Together for humanity

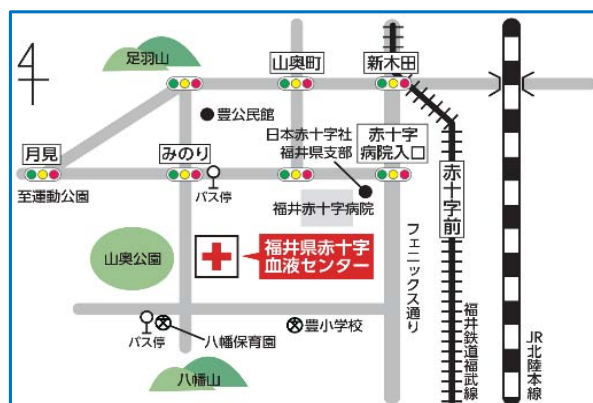
福井県赤十字血液センターの沿革

1965年	(昭和40年)	4月	福井県赤十字血液センター開所（福井市月見6番地 福井赤十字病院内）
1966年	(昭和41年)	3月	社屋完成
1968年	(昭和43年)	2月	小浜出張所開所（小浜市大手町2番地 公立小浜病院内）
1972年	(昭和47年)	1月	HBs抗原検査開始
1977年	(昭和52年)	1月	生化学（6項目）検査開始
1984年	(昭和59年)	4月	HLA抗体スクリーニング検査開始
1985年	(昭和60年)	11月	福井県赤十字血液センター新社屋完成（福井市月見3丁目3番23号）
1986年	(昭和61年)	4月	400mL献血開始
		11月	HIV抗体、HTLV－1抗体検査開始
1987年	(昭和62年)	3月	成分献血開始
1989年	(平成元年)	11月	HCV抗体、HBc抗体検査開始
1992年	(平成4年)	1月	福井県骨髓データセンター業務開始
1994年	(平成6年)	3月	HIV－2抗体検査開始
		6月	血液事業統一システム稼働開始
1996年	(平成8年)	9月	検体保管開始
1997年	(平成9年)	11月	「献血のあゆみ三十年」記念誌発行
1999年	(平成11年)	4月	献血上限年齢を64歳から69歳に引上げ
		10月	核酸増幅検査（NAT）開始
2003年	(平成15年)	3月	小浜出張所廃止
2004年	(平成16年)	2月	第2次血液事業統一システム稼働開始
		10月	保存前白血球除去製剤（血小板）の採血開始
2005年	(平成17年)	7月	6ヶ月貯留保管後の新鮮凍結血漿供給の実施
2006年	(平成18年)	3月	成分採血由来血漿製剤の保存前白血球除去の実施
		10月	検査業務を石川県赤十字血液センターに集約
2007年	(平成19年)	1月	全血採血の初流血除去および保存前白血球除去の採血開始
		7月	第43回献血運動推進全国大会（越前市：サンドーム福井）
2009年	(平成21年)	3月	糖尿病関連検査としてグリコアルブミン検査を導入
			製剤業務を廃止
		4月	製剤業務を石川県赤十字血液センターに集約
2010年	(平成22年)	3月	「献血ホールいぶき」リニューアル
2012年	(平成24年)	4月	広域的なブロックを単位とする運営体制を開始
2013年	(平成25年)	5月	敦賀供給出張所 業務運用開始
		6月	滋賀県湖北方面への供給業務開始
2014年	(平成26年)	1月	福井県骨髓データセンター廃止
		6月	血液事業情報システムの導入
		8月	個別NAT検査開始・赤血球製剤の販売名変更（赤血球濃厚液→赤血球液）
2015年	(平成27年)	3月	血漿分画製剤の販売終了
		11月	「献血のあゆみ五十年」記念誌発行
2016年	(平成28年)	12月	分割血小板成分献血の開始
2018年	(平成30年)	3月	原料血及び輸血用血液製剤に係る搬送体制の見直し
			（東海北陸ブロック血液センター石川製造所→東海北陸ブロック血液センター）
		6月	「LOVE in Action ご当地大作戦 in 福井」（福井市：にぎわい交流施設 ハピテラス）
		10月	献血Web会員サービス「ラブラッド」運用開始
2019年	(平成31年・令和元年)	12月	献血前の体温測定を開始
2020年	(令和2年)	3月	全血献血の採血前検査方法として指先穿刺を開始
2022年	(令和4年)	9月	アプリ版 献血Web会員サービス「ラブラッド」の運用開始
2023年	(令和5年)	3月	赤血球製剤の有効期限を「採血後21日間」から「採血後28日間」へ延長

Lined area for writing notes, consisting of 25 horizontal lines.

Lined area for writing notes, consisting of 10 horizontal lines.





献血ホール「いぶき」

(福井県赤十字血液センター 1F)

〒918-8011

福井県福井市月見3丁目3-23

☎ 0776-36-0221 (代表)

定休日 金曜日

受付時間 ○全血献血

08:30～11:30 / 13:00～16:00

○血漿成分献血

08:30～11:00 / 13:00～16:00

編集・発行 福井県赤十字血液センター

